

ヘイズの対する対応について

令和5年（2023） 5月12日

シンガポール日本人学校 校長会

シンガポールでは「ヘイズ」が時々発生し、市民生活・学校での活動への影響が心配されます。児童・生徒への健康被害を防ぐため、シンガポール日本人学校校長会として政府関係機関が示す下記の表を参考にして以下のような対応をおこなっていきます。

1 PM2.5 が 56～150 または PSI が 101～200 の場合

- ① 小学部では、3時間の平均 **PSI が 130 を超える場合には**屋外での運動（水泳も含む）を控えます。屋内での運動は実施します。（PSI130 は PM2.5 濃度の 83.5 に相当）
中学部では、屋外での長時間の運動または激しい運動を控えます。

2 PM2.5 が 151～250 または PSI が 201～300 の場合

- ① 小学部・中学部ともに、屋外での運動（水泳も含む）を控えます。屋内での運動は実施します。
② 必要に応じて N95 等高機能マスク等の着用を推奨します。

3 PM2.5 が 251 以上または PSI が 301 以上の場合

- ① 政府関係機関の指示に従います。（臨時休校の場合もあります。）
② 校外活動については中止します。

4 登校後に上記3になった場合、屋内での学習を実施し通常通りの下校とします。

5 これらの対応は学校所在地の計測値とそれに近い測定地点の2か所の値をもとに判断し、対応は各学校ごととします。

【ヘイズに関する基準】

PM2.5			PSI		
0～55	普通		0～50	良好	
56～150	少し高い	屋外での運動を減らす	51～100	普通	
151～250	高い	向こう1時間外での運動を避ける	101～200	不健康	屋外での長時間または激しい運動を減らす
251 以上	非常に高い	外出や外での行動を最小限にとどめる	201～300	とても不健康	健：屋外での長時間または激しい運動を避ける 子：屋外での運動を最小限に抑える
			301 以上	危険	健：屋外での運動を最小限に抑える 子：屋外での運動は避ける

健：健康な人、子：子ども